安房健康福祉センターの概要

令和８年１０月２日（金）
安房健康福祉センター
（安房保健所）



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

地域保健法　第１１条

- 保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議するため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会をおくことができる。

千葉県行政組織条例

第４章　付属機関

第28条（設置等）

- 健康福祉センター運営協議会を置き、地域保健、地域福祉、およびセンターの運営に関する事項を審議する。（抜粋）

≪安房保健所（安房健康福祉センター）の沿革≫

- 昭和１９年（1944年）10月　館山保健所　開設
- 昭和１９年（1944年）12月　鴨川保健所　開設

- 平成　９年（1997年）4月　両保健所を再編整備
  安房保健所、鴨川地域保健センター

- 平成16年（2004年）4月　安房支庁社会福祉課と統合し、
  安房健康福祉センター（安房保健所）、
  鴨川地域保健センターとなる。

根拠となる法令：　保健所法　：　昭和２２年（１９４７年）
地域福祉法：　平成９年（１９９７年）
社会福祉事業法　：　昭和26年（１９５１年）
社会福祉法：　平成12年（2000年）

安房地域管内図


東京湾
館南町
鴨川市
安房健康福祉センター
（安房保健所）
南房総市
JR外房線
JR内房線
鴨川地域保健センター
（仮移転中）
館山市
太平洋

安房保健所



・房総半島の南部に位置し、
３市１町を担当

南房総市・館山市・鴨川市・鋸南町

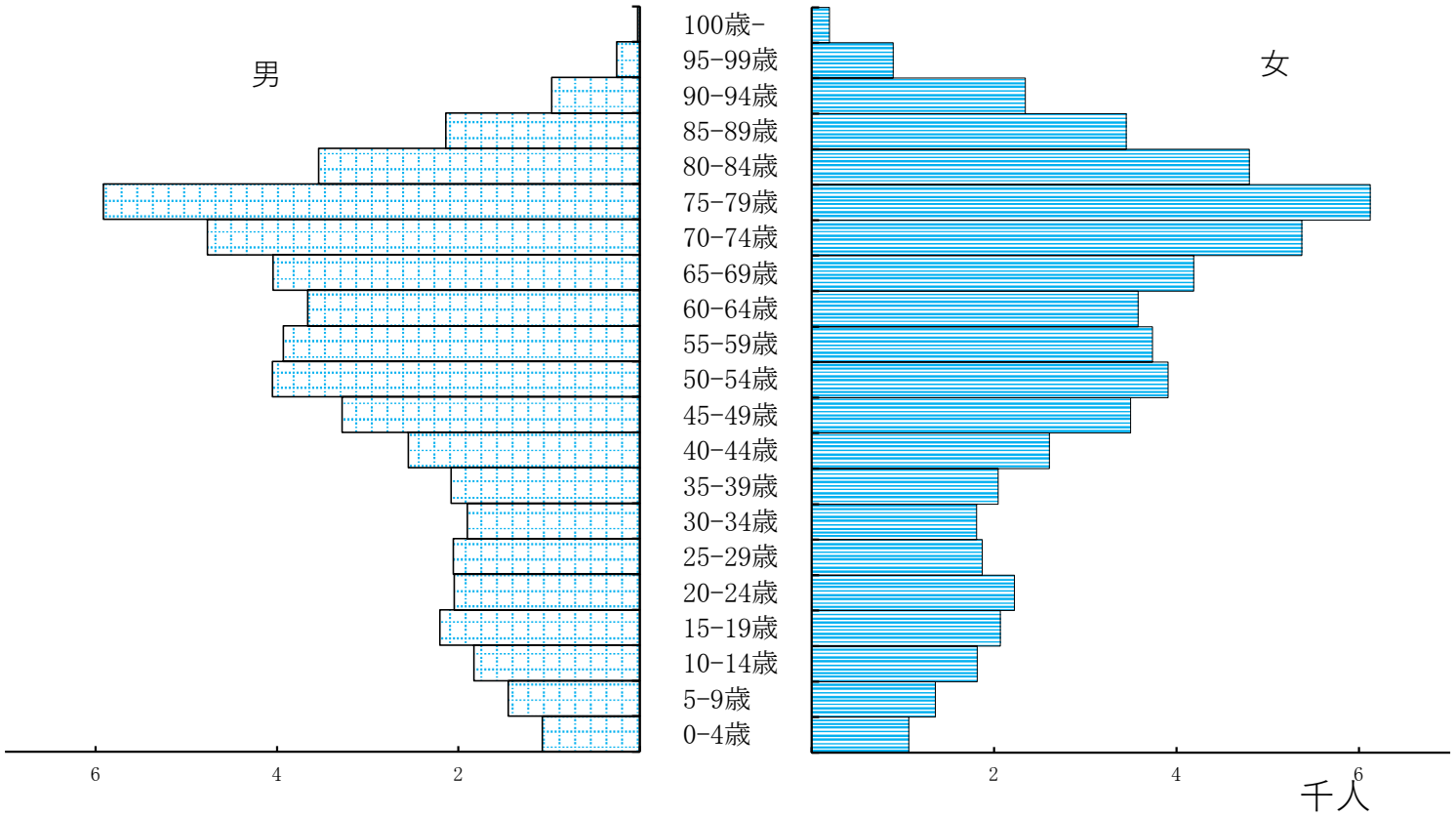
（横を向いたチーバ君の足のあたり）

・広さ　　575.9ｋｍ^2
（千葉県の11.1％）

・人口　　約11.1 万人　（千葉県　約６３１万人）

うち　65歳以上　約４．９万人　（４３．６％）
15歳未満　約８．４千人　（　７．５％）

管内年齢５歳階級別人口構成図



出典：千葉県年齢別・町丁字別人口（令和８年４月１日現在）

安房健康福祉センターの組織

職員数（令和８年８月31日時点）

職種	職員数（全体）	安房健康福祉センターのみ	鴨川地域保健センターのみ
行政職	１０名	９名	１名
技術職	４４名	３２名	１２名
合計	**５４名**	**４１名**	**１３名**
（技術職分再掲）医師※兼務	１名	１名	0
獣医師	５名	３名	２名
薬剤師	９名	５名	４名
保健師	１３名	９名	４名
看護師	２名	２名	0
管理栄養士	４名	３名	１名
臨床検査技師	５名	４名	１名
精神保健福祉士	２名	２名	0
その他	３名	３名	0

組織と業務内容（令和８年８月31日時点）

センター長１名（医師）※兼務
副センター長３名（事務職１名、技術職２名）

総務企画課→会計、庁舎管理、医務、薬務、広報啓発
地域防災、統計、関係機関との連絡調整等

事務職３名、薬剤師２名、看護師１名（計6名）

地域保健課→健康づくり推進、栄養改善、母子保健、
難病対策、精神保健福祉等

事務職１名（兼務先勤務）、保健師５名、管理栄養士２名
精神保健福祉士２名（計１０名）※兼務職員12名

組織と業務内容（令和８年８月31日時点）

地域福祉課　→児童福祉、障害者福祉、生活保護（鋸南町）
ひとり親等家庭福祉、DV相談、等

事務職４名（計４名）　※兼務職員１名

健康生活支援課→結核予防、感染症予防、性感染症対策、
食品衛生、動物愛護管理、生活衛生等

獣医師３名、薬剤師１名、保健師３名、看護師1名、
臨床検査技師１名、食品衛生監視員１名、
環境衛生監視員１名　動物指導員１名（計12名）
※兼務職員１名

組織と業務内容（令和８年８月31日時点）

検査課　→感染症・食中毒発生時の検査、
食品衛生検査、
性感染症対策に係る検査等

臨床検査技師３名（計3名）

食品機動監視課→食品衛生監視指導、収去検査等

食品衛生監視員１名、薬剤師２名（計3名）

組織と業務内容（令和８年８月31日時点）

鴨川地域保健センター→鴨川市における医務、薬務、
地域保健、感染症対策、食品衛生、
生活衛生、動物愛護管理等

副センター長１名（再掲）、事務職１名、獣医師１名、
薬剤師４名、保健師４名、管理栄養士１名、
臨床検査技師１名（計13名）

合計６課　１センター
職員５４名（事務職１０名、技術職４４名）

総務企画課

（総務・医務・薬務・企画）

総務企画課（総務）

〇服務、文書、収入・支出に関すること

〇庁舎管理に関すること

〇保健医療関係技術者の免許申請に関すること

〇新合同庁舎への移転に関すること

○新合同庁舎への移転

・**本所（館山）**：令和１０年度に移転予定。

・**支所（鴨川）**：令和９年２月に移転予定。
旧鴨川地域保健センター跡地

鴨川合同庁舎（鴨川市横渚1457-1）

１）南部林業事務所（鴨川出張所）
２）安房土木事務所（鴨川出張所）
３）安房農業事務所（鴨川地域整備課）
４）**安房保健所（鴨川地域保健センター）１階**

【事務室、診察室、相談室２室、栄養指導・相談室】



新鴨川合同庁舎（令和８年９月時点）

総務企画課（医務・薬務・企画）

○医療機関立入検査事業

・毎年、管内１５施設全ての**病院**を対象に実施。
（令和８年９月～１２月）

・１９床以下の病床を有する**有床診療所**には、
５年に１度程度検査を実施。
R8年度は３施設を対象
（令和８年１１月～令和８年２月に実施）

○薬事監視指導事業

・薬局、医薬品販売業　４８件
　高度管理医療機器等販売業貸与業　２４件
　毒物劇物販売業　３２件

（令和８年８月３１日時点）

（県計画における目標：薬局、医薬品販売業　６０件
　高度管理医療機器等
　販売業・貸与業　３０件
　毒物劇物販売業　６０件）

○薬物乱用防止事業

①不正大麻・けし撲滅運動
（令和８年５月１日～６月３０日）

- 安房薬剤師会薬業会、各市町に啓発資材を配布
- 管内パトロール活動を行い、自生するけし５５４本を抜去
（令和８年４月～６月）



「不正大麻・けし撲滅運動ポスター」（厚生労働省）
薬物乱用防止啓発資材一覧｜厚生労働省を加工して作成



（自生していたけし）

○薬物乱用防止事業

②「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

（館山市内（左）及び鴨川市内（右）での様子）





・近年、大麻による検挙人数が増加。
７割以上が10代、20代の若年層となっている。

・薬物乱用防止指導員、警察、海上保安庁、ボランティア団体と協力し、６月２８日（日）にイオン館山とイオン鴨川の２か所で薬物乱用防止街頭啓発活動を実施

○薬物乱用防止事業

③薬物乱用防止教室
（令和８年７月１４日）

・安房拓心高等学校にて、大麻・覚醒剤・市販薬乱用の危険性や薬物使用の誘惑への対処法について保健所職員が講義を行った。



（生徒２９２名に対して実施した様子）

○健康福祉センター運営協議会

・毎年度１回開催（当協議会）

○保健医療連携・地域医療構想調整会議

・毎年度２～３回開催

・令和８年度は８月２５日に第１回を開催（Zoom）
　議題：新たな地域医療構想の策定について
　　千葉県保健医療計画の中間見直しについて 等

・第2回を１０月中旬から１１月中旬に開催予定。

・第3回を令和９年３月上旬から３月下旬に開催予定。

○学生実習

・合同講義を４月、９月に１回ずつ実施（計３５名）

・保健師課程の学生実習を５月、９月、１０月、
１１月、１２月の計５回実施
（千葉大学、千葉科学大学、亀田医療大学　計３０名受入）

・医師課程の学生実習を９月に１回実施
（獨協医科大学　１名受入）

○災害医療対策

・安房地域合同救護本部立上訓練
（１０月３日）

会場：安房地域医療センター

・安房地域災害担当者研修会
（１２月１７日予定）

（共催：亀田総合病院）

昨年度の実施風景



（安房地域合同救護本部立上訓練）
令和7年10月4日　撮影



（安房地域災害担当者研修会）
令和7年12月4日　撮影

○災害時の配備

参集実績年度	災害即応体制配備		災害対策第一配備	
	回数	人数	回数	人数
令和６年度	２回	５人	１回	１５人
令和７年度	１回	２人		
令和８年度	４回	２６人	２回	２９人

令和７年度　難病患者への災害対応（２回）

日　時	災害等	対　応	対象者
７月３０日 （水）	**カムチャツカ地震による津波注意**	９時頃　津波注意報発令 ９時半頃　津波警報発令 １０時頃　注意喚起・安否確認の架電	[注意喚起・安否確認] **津波リスク地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素使用者 **合計２２人**
９月９日 （火）	**台風１５号**	１４時頃　管内に土砂災害警戒情報発令 １４時頃　注意喚起・安否確認の架電	[注意喚起・安否確認] **全地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計３８人**

令和８年度　難病患者への災害対応（５回＋）

日　時	災害等	対　応	対象者
６月２日 （火） ６月３日 （水）	**台風６号**	９時半頃 本庁より台風接近に伴い、難病受給者へ適宜対応するようメールあり １４時頃　注意喚起の電話連絡 １２時頃 管内に土砂災害危険警報（レベル４）発表 同　　安否確認の電話連絡	[注意喚起] **全地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計４１人** [安否確認] **レベル４対象地域**の上記対象者 合計７人
６月２６日	**台風７号・８号**	12時過ぎ 管内に土砂災害危険警報発令 １４時 注意喚起と安否確認のため電話連絡	[注意喚起・安否確認] **土砂災害リスク地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 合計６名

令和８年度　難病患者への災害対応（５回＋）

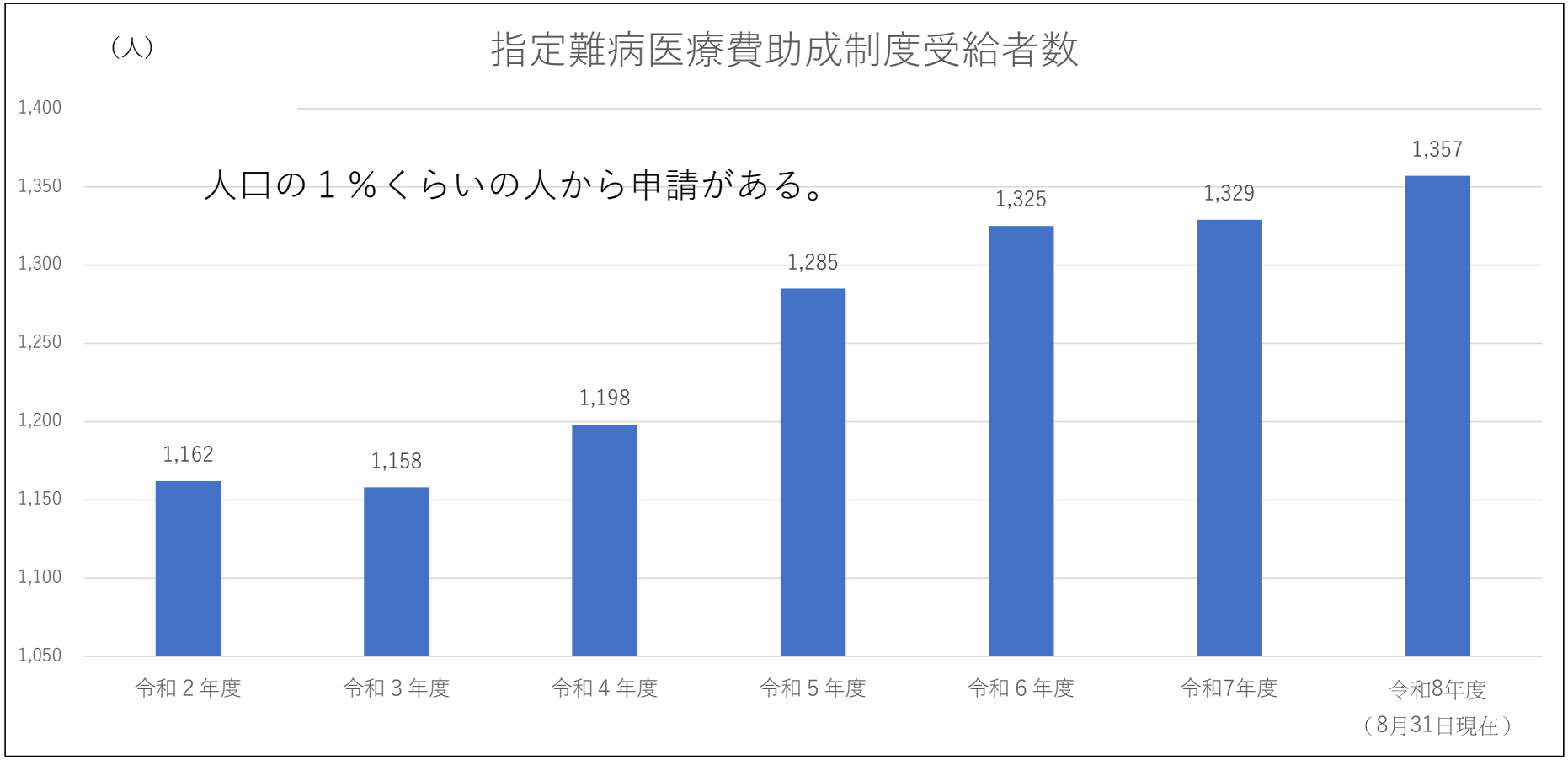
日　時	災害等	対　応	対象者
８月１３日 （木） ８月１４日 （金）	**千葉豪雨**	１９時半頃 管内にレベル５大雨特別警報発令 ９時頃 注意喚起と安否確認の電話連絡	[注意喚起・安否確認] **土砂災害リスク地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計６名**
９月６日 （日） ～７日 （月）	**大雨** ＊館山市で観測史上最大雨量	６日深夜～７日朝方 管内にレベル４土砂災害危険警報発令 ７日　１０時頃 安否確認のためで電話連絡	[安否確認] **土砂災害リスク地域** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計６名**

令和８年度　難病患者への災害対応（５回＋）

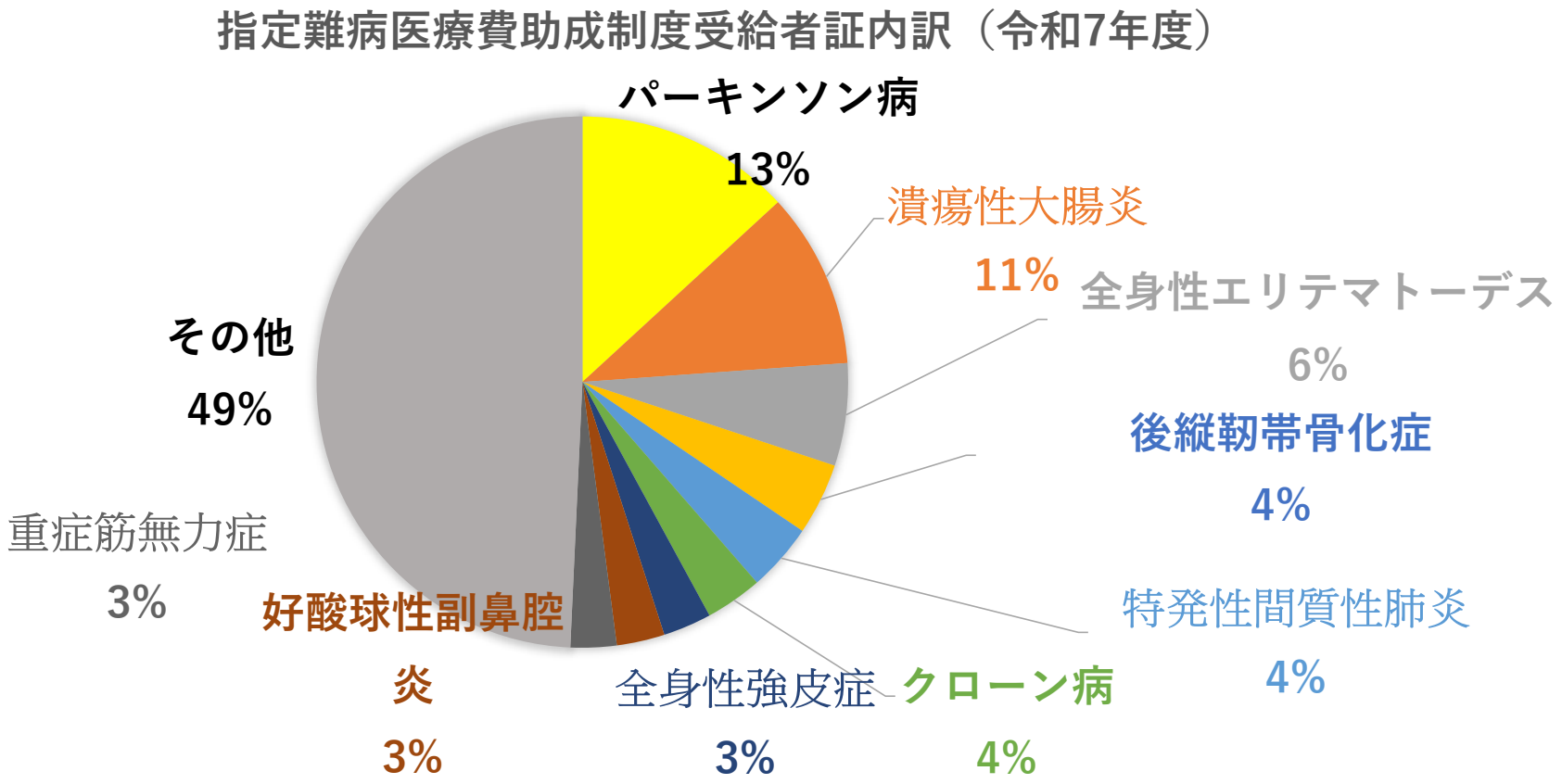
日　時	災害等	対　応	対象者
９月２０日（日） ～２４日（木）	**台風２５号** ＊災害救助法の適用 ・鴨川市 ・南房総市 ・鋸南町	２０日深夜～２１日未明 管内にレベル４土砂災害危険警報発令 ２１日　午前９時頃～ 注意喚起と安否確認の架電開始 ・２２日午前９時頃～２４日 安否確認の架電	[注意喚起・安否確認] **土砂災害リスク地域等** ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計９名** [安否確認] ・人工呼吸器 ・在宅酸素 ・人工心臓 **合計６名**

地域保健課
（難病、健康づくり、保健師派遣）

指定難病医療費助成制度受給者数



指定難病医療費助成制度受給者内訳



難病相談事業

●医療相談事業

- 今年度３回実施予定

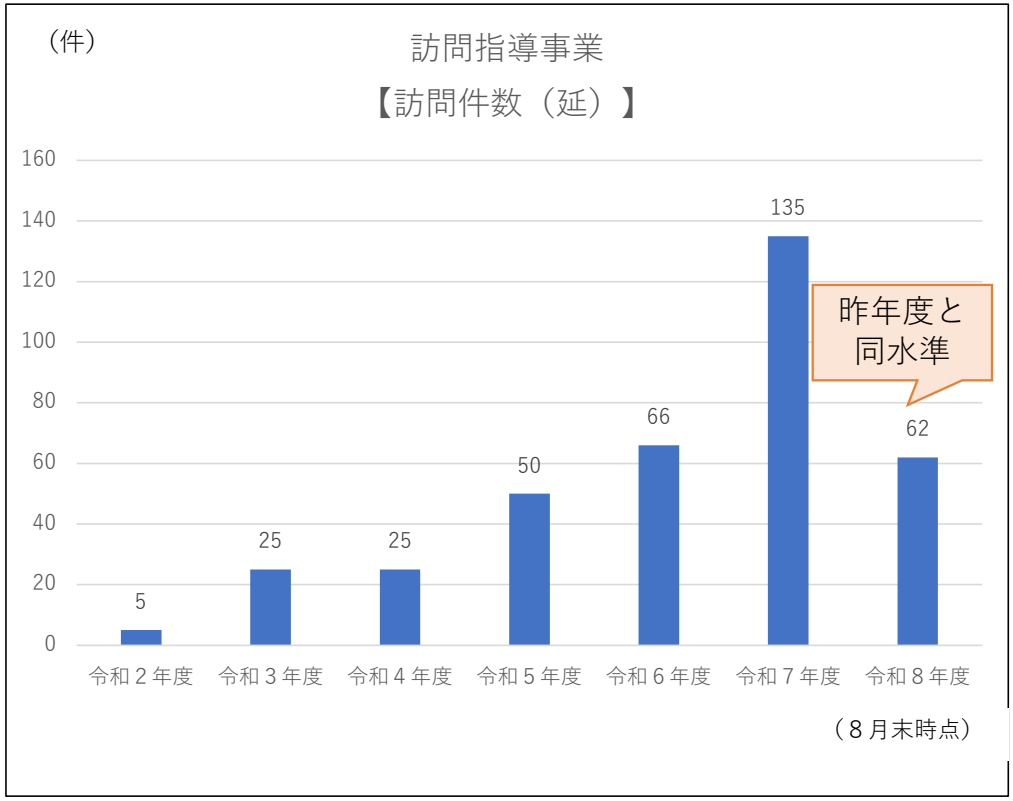
テーマ：【１回目】就労支援に関する動画配信　[９月頃配信予定]
【２回目】神経筋疾患患者を対象にした内容で検討中
【３回目】クリスマス会　[１２月開催予定]
（地域難病相談支援センターと協力し開催）
＊地域難病相談支援センターとの連携強化を図る

●難病対策地域協議会

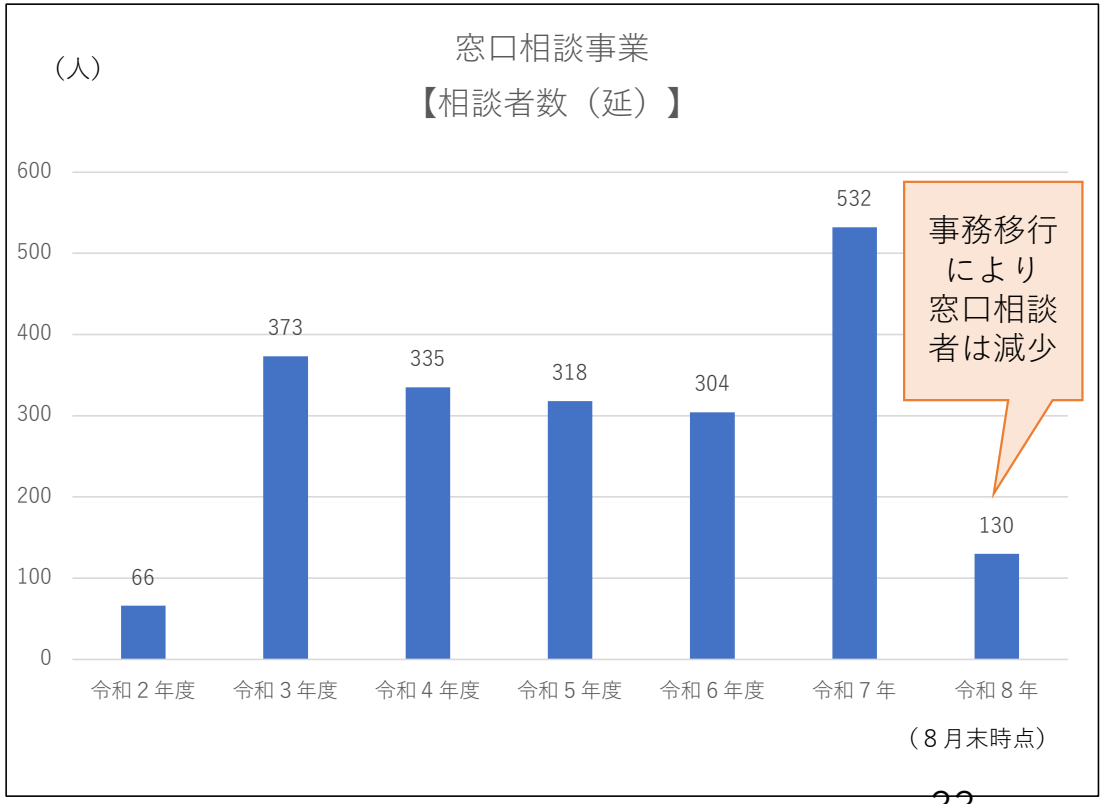
- 開催は年１回
- 難病患者及びその家族の支援に携わる関係機関等が連携し、管内における難病患者支援の体制を整備する協議の場
- 今年度も災害対策をテーマに挙げる予定

難病相談事業

●訪問指導事業　（単位：件）



●窓口相談事業　（単位：人）



難病相談事業

＜災害の取り組み＞

- 保健所では、災害啓発用リーフレットを用いて啓発
- 個別支援を通して**災害時支援**を実施
  （**個別避難計画**の作成を他機関と連携を図りながら推進）

- **「個別避難計画策定」をテーマに講演会**
  ケアマネージャーや社会福祉課、高齢者担当課職員が対象

・**難病対策地域協議会**は災害をテーマに開催予定

難病相談事業

＜災害の取り組み＞

- 台風や津波等の災害のおそれがある場合には、**医療機器（人工呼吸器や在宅酸素等）使用のある指定難病受給者**に注意喚起や安否確認等を実施
- **在宅酸素業者と連携**した安否確認を**検討中**（事前に同意を得て安否確認の連絡が取れない時に業者と情報共有）
- 所内体制整備
  - 指定難病・小児慢性の災害時アクションカードを作成
  - 要支援者リスト一覧の項目の見直し
  - **安否確認**時に使用する様式の見直し

千葉県難病助成事務センター

【移行の対象業務及び業務内容】

指定難病医療費助成及び小児慢性特定疾病医療費助成に係る次の業務

- 各種申請書類の送付・受付（郵送のみ）
- 受給者証の交付
- 指定医に関する申請
- 制度に関する問い合わせ対応　等

＊療養に関する相談については、引き続き保健所で対応